

目次

特別講演

プロテスタンティズムとナショナリズム……………浜林 正夫 2

山の上にある町をいかに統治するか—アメリカの憲法・
自由・教会と国家の関係に対するピューリタンの貢献 ……ジョン・ウィッテ 16

シンポジウム「政教分離とピューリタニズム」

報告 ピューリタン革命期の「信教の自由」と政教分離 ……岩井 淳 33

報告 ロジャー・ウィリアムズに見る寛容論のグラデーション ……森本あんり 38

報告 近代立憲主義の淵源の問題
—アルトジウスとロジャー・ウィリアムズの接点— ……笹川 紀勝 44

総括コメント

「シンポジウム ピューリタニズムと政教分離」の司会者としてのコメント ……小檜山ルイ 49

自由論題報告

ベンサム の宗教論—教会と国家の分離構想 ……小畑俊太郎 52

ピューリタニズムとケンブリッジ・プラトン学派—「良心」を巡って— ……大久保正健 62

研究動向

福音派によるイングランド・ピューリタン神学研究の動向 ……松谷 好明 71

書 評

梅津 順一『ピューリタン牧師バクスター』……………今関 恒夫 77

増井志津代『植民地時代アメリカ宗教思想
—ピューリタニズムと大西洋世界』……………大西 直樹 79

設立宣言 81

学会規約 82

役員一覧 83

投稿規程・執筆要綱 84